

• 未経験OK | 製薬・治験キャリア

治験コーディネーターの 離職率のリアル

離職率は公的な統計として非公表。数字より辞める理由と続け方から実態をつかむ。



先生、CRCって離職率が高いって
本当なんですか…！？

その数字、実は公的統計には無い
のよ。落ち着いて実態を見ましょ
う。



- 離職率は非公表 | 周辺の一次データで読む

CRCの人数



日本SMO協会 3,138人（2023年度・会員企業集計）

年収・年齢



全国目安 454.2万円／平均年齢 37.6歳（job tag 2024）

読み解き方



離職率の公表値は無い。有効求人倍率1.97＝求職者1人に約2件の求人

出所の不確かな数字より、公開された一次データを重ねて見るのよ。



● 離職につながりやすい5つの理由

1 板挟みの調整負荷
被験者・医療機関・依頼者の間に立つ

2 業務範囲の期待ギャップ
医学的判断を伴わない支援職

3 繁忙差と締切
複数の治験・施設を並行

4 資格更新の学び直し
公認CRCは5年ごと更新・継続教育

5 未経験の業務イメージずれ
元職種との役割の違い

理由がわかると、少し向き合えそうです…！



• 続けやすくする3つの工夫



業務の可視化

多職種連携でため込みを防ぐ



働き方を選ぶ

SMO所属か院内CRCか



キャリアパス

CRC→CRA・リーダーで先を描く



抱え込まない仕組みと先の見通しで、同じ仕事でも負担の感じ方は変わる。

なるほど！



● 続けられる人・慎重に考えたい人

👍 向いている人

- ✓ 立場の違う関係者の調整を前向きに担える
- ✓ 手順に沿って正確に業務を進められる
- ✓ 被験者・医療スタッフと信頼関係を築ける
- ✓ 治験を支える支援職にやりがいを持てる

VS

👎 慎重に考えるべき人

- ー 自ら診断・治療の判断を下したい
- ー 計画書や指示に沿う進め方を窮屈に感じる
- ー 業務範囲を確認せず入職しがち



判断の軸

向き不向きは、入職前の期待の持ち方で大きく変わる。

• まとめ | 数字より自分に合う続け方で判断する

- ✓ 離職率の公的統計は非公表。周辺の一次データで実態を読む
- ✓ 離職要因は調整負荷・期待のずれ・繁忙差・資格更新など
- ✓ 可視化・働き方の選択・キャリアパスで続けやすくなる

数字に振り回されなくていいんですね…！

そう。まずは正しい情報を集めて、自分に合う続け方を見つけましょう。

